

代表 ----- 1	質問者氏名	新誠会 石井 孝昭
質問事項		要 旨
1. 道路、河川問題	<p>(1)道路整備について</p> <p>①通学路緊急一斉点検箇所整備状況について。</p> <p>②「八街市交通安全計画」について。</p> <p>③通学路緊急一斉点検にて「通学路以外（生活道路）の整備」について</p> <p>(2)河川整備について</p> <p>①両砂（砂区、上砂区）河川整備について。</p> <p>(3)登下校中の安全確保（スクールバス導入後）</p> <p>①スクールバス導入後の運行状況について。</p> <p>②スクールバスの市内一円への考え方について。</p> <p>③スクールバスの恒久化について。</p> <p>④児童の交通安全教育について。</p>	
2. スポーツ施設の充実	<p>(1)中央グラウンドの改修の経緯及び予定について。</p> <p>(2)中央グラウンドの改修予算について。</p>	
3. 家畜伝染病対策	<p>(1)市内で発生した高病原性鳥インフルエンザについて。</p> <p>(2)今後の家畜伝染病の対策について。</p>	
4. 地域の誇りと象徴	<p>(1)里見紗李奈選手ゴールドポスト設置について。</p>	
答 弁 要 求 者	市 長・教育長・担当部課長	

代表 ----- 2	質問者氏名	公明党 栗林 澄恵
質問事項	要 旨	
1. 住みよい街づくり	(1) 新年度予算について ① 市長の重点施策について。 ② 令和4年度財源確保の課題について。 (2) 事業継続計画について ① 行政事業継続計画について。 ② 子育て・教育事業継続計画について。 (3) 子育て支援について ① 出産祝いについて。 ② 産後ケアについて。	
答 弁 要 求 者	市 長・教育長・担当部課長	

代表 ----- 3	質問者氏名	誠和会 木村 利晴
質問事項	要 旨	
1. 令和4年度予算について	(1)八街総合計画2015後期基本計画について ①災害対策事業進捗状況は。 ②健康づくり事業の推進は。 ③教育問題、楽しくて行きたくなる学校づくりの推進は。 ④街の特色を活かした取組み（本市無二）の推進は。	
2. 新型コロナウイルスオミクロン感染問題	(1)感染防止対策 ①ワクチン接種予定は。 ②経口薬投与予定は。 ③陽性者、感染者への対応は。	
3. 環境問題	(1)カーボンニュートラルへの取り組み ①本市でのCO2ゼロに向けての取り組みは。 ②次世代エネルギー供給ステーション誘致は。	
4. 道路問題	(1)利便性の高い道路整備 ①東関東自動車道佐倉インターチェンジに続く佐倉第三工業団地に繋がる道路整備の進捗状況は。	
答 弁 要 求 者	市 長・教育長・担当部課長	

代表 ----- 4	質問者氏名	日本共産党 丸山 わき子
質 問 事 項	要 旨	
1. 市長の政治姿勢	<p>(1)新年度重点施策について</p> <p>①コロナ対策について</p> <p>イ. 感染抑止対策は。</p> <p>ロ. 自宅待機者支援の体制強化は。</p> <p>ハ. 暮らし・営業の支援を。</p> <p>②交通安全対策について</p> <p>イ. 規制と信号機設置は。</p> <p>③子育て支援について</p> <p>イ. 子どもの国保税軽減拡充を。</p> <p>(2)市民の立場からの行財政改革を</p> <p>①窓口業務の一部委託について。</p> <p>②各種料金の見直しについて。</p> <p>(3)地域経済活性化について</p> <p>①住宅リフォーム助成制度の充実を。</p> <p>②農業の活性化を。</p>	
2. 交通弱者支援について	<p>(1)実証実験について</p> <p>①形態と実施は。</p> <p>(2)タクシー券について</p> <p>①利用券交付枚数の増を。</p>	
答 弁 要 求 者	市 長・担当部課長	

代表 ----- 5	質問者氏名	やちまた21 小澤 孝延
質問事項	要 旨	
1. 新年度予算	(1)人財育成 ①新年度における人財育成の方針は。 ②人財育成機関等への派遣や出向を含めた研修計画は。 ③地域力創造アドバイザー等助成の対象となる事業の活用は。 ④有識者アドバイザー等の活用は。 ⑤市民協働推進課が担う人財育成への役割は。 (2)まちづくりの土台 ①都市計画マスタープラン遂行は。 ②文化発展への考えと具現化は。	
2. 業務継続計画（BCP）	(1)業務継続計画（BCP） ①当市における業務継続計画は。 ②小中学校等教育機関における業務継続計画は。 ③現在の業務継続計画の活用状況は。 ④他の自治体との連携は。 ⑤継続的改善の体制と課題は。	
答 弁 要 求 者	市 長・教育長・担当部課長	

代表 ----- 文書 1	質問者氏名	改革クラブ 桜田 秀雄
質問事項	要 旨	
1. 発想の大転換	<p>(1)道路等の現状改善</p> <p>①市道の道路環境に合わせた外線・グリーンベルトの設置で、安全安心な通学路を確保する道路改良対策。</p> <p>イ. 令和4年度、車線を狭くし、グリーンベルトを広くする事業計画は。</p> <p>ロ. 市街地で、対応可能な市道の路線。</p> <p>ハ. 3区43号線は、拡幅以外に歩行者空間を確保できないが、拡幅計画は。</p> <p>ニ. けやきの森公園遊歩道の改善。</p> <p>②自宅から目的地まで、安価で移動できる新交通システムを構築し、高齢者が安心して免許返納ができる環境整備対策。</p> <p>(2)先進的施策</p> <p>①八街駅北側市有地に全天候型イベント館を建設し、賑わいと住んで楽しい街づくり対策。</p> <p>②相続人のいない持ち家等を生前に市に寄贈できる遺贈寄付制度を創設。市営住宅や移住住宅に活用し、人口増につながる究極的な空き家対策。</p> <p>③「市民納骨堂基金」を立ち上げ、税金を使わず市民債券の発行でペットと一緒に入れるロッカー式の「市民納骨堂」の建設の法的可能性と検討の余地について伺う。</p>	
答 弁 要 求 者	市 長・担当部課長	